



佐々木 孔明 (Komei Sasaki) 委員

株式会社レッドクリフ 代表取締役 CEO
日本ドローンショー協会 (代表理事)

関東学院大学 建築・環境学部在学中にドローンと共に世界一周の旅に出る。帰国後、世界最大手のドローンメーカーである DJI の日本一号店オープニングスタッフとして、販売・講習・空撮を担当。2019 年、株式会社レッドクリフを起業。国内のドローンショー業界を牽引している。2024 年 8 月、世界を変える 30 歳未満「Forbes JAPAN 30 UNDER 30 2024」に選出。



MINATOビジョン・シンポジウム 産業・地域振興

株式会社レッドクリフ
代表取締役／CEO 佐々木 孔明



佐々木 孔明 Komei Sasaki (30)

株式会社レッドクリフ 代表取締役／CEO

日本ドローンショー協会 代表理事

1994年12月、秋田県秋田市生まれ。

関東学院大学 建築・環境学部在学中にドローンと共に世界一周の旅に出る。

帰国後、世界最大手のドローンメーカーである

DJIの日本一号店オープニングスタッフとして、販売・講習・空撮を担当。

2019年、株式会社レッドクリフを起業。

海外企業のドローンショーの空撮をきっかけに

世界各地のドローンショーを視察し、

2021年より国内最大規模のドローンショーを企画・運営。

大規模ドローンショーに強みを持ち、国内のドローンショー業界を牽引。

2024年、世界を変える30歳未満「Forbes JAPAN 30 UNDER 30 2024」に選出。

2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）の協会企画催事 プラチナパートナー。

Copyright © 2025 REDCLIFF, Inc.

2

現在の港区の課題

賑わいの偏り

海に面しているにもかかわらず、昼間以外の賑わいが乏しい状況があります。平日の来訪者数は日中に比べ、夕方以降は約65%減少し、週末でも水辺エリアの滞在時間の短さが課題になっています。

“海の港区”としてのブランド力が弱い

都市としてのブランドは高いものの、“海の港区”という印象が薄いです。区民アンケートでは、港区の特徴として「国際性」「ビジネス」を挙げる回答が80%以上ある一方、「海・水辺」を挙げる回答はわずか15%にとどまっています。これは東京湾に面した立地という貴重な資源を活かしきれていない証拠です。



夜間魅力の不足

夜に訪れたい場所としての魅力が限定的で、ポテンシャルを活かしきれていません。シドニーやシンガポールなど国際的ウォーターフロントでは夜間経済が都市GDP全体の20%以上を占める例があるのに対し、港区水辺エリアの夜間営業施設は全体の27%にとどまり、夜8時以降も営業する店舗は僅か12%という現状です。

Copyright © 2025 REDCLIFF, Inc.

3

港区の海辺空間のポテンシャル



理想的ロケーション

東京湾に面した優れた立地条件と、高層ビル群が生み出す迫力ある夜景、さらにレインボーブリッジや東京タワー、お台場の景観が一体となり、日本を象徴する美しい都市風景を形づくっています。都心からのアクセスも良好で、国内外の観光客にとっても魅力的な場所です。

未活用資源

ナイトクルーズや海上レストラン、プロジェクションマッピング、ドローンショー、水辺カフェなど、海や夜景を最大限に活かした魅力的な夜間コンテンツが実現可能です。

グローバル事例

シドニーのビビッド・フェスティバル、シンガポールのマリーナベイ・サンズ、香港のシンフォニー・オブ・ライツなど、いずれも水辺や夜景を活かした大規模なイベントや演出が世界的に高い評価を受けています。こうした成功事例から、港区でも国際水準の夜間観光やエンターテインメントを実現するためのヒントを学ぶことができます。

Copyright © 2025 REDCLIFF, Inc.

4

港区が取り組む目的と方向性

昼のタウン マインド

現在の都市中心の価値観は、オフィス街としての機能性や利便性を重視し、ビジネス利用が主体となっています。昼間は働く人々の流入によって街に活気が生まれますが、その一方で、日中の人口流入に依存した経済構造が定着しており、夜間や休日の人の流れや賑わいの創出は十分に図られていません。

変革プロセス

都市型エンタメと自然を融合し、昼夜を問わず人が集い楽しめる環境を整えます。水辺の開放感や景観を活かし、ライトアップや水上イベント、ドローンショーを導入し、活動の連続性とエリアの魅力を高めます。世界の成功事例を参考に、港区ならではの景観と文化で独自の魅力を創出し、国際都市としての価値を高めます。

夜のオーシャン マインド

海辺空間の新しい価値創出
未活用の夜間時間帯を有効活用し、安全で魅力的な水辺空間を形成します。海と都市が調和した美しい夜間景観を通じて、多様な人々が集い、昼夜を問わず活動できる文化的・経済的価値を生み出します。

Copyright © 2025 REDCLIFF, Inc.

5

港区の2040年に向けて

港区の夜は、もっと変われると私は信じています。
海と光が響き合い、人が集い、安心して楽しめる場所を、
私たち自身の手でつくっていきましょう。
2040年代に向けて、区民として、
私もその変化に関わっていきたいと思います。

6